

121わくわく新聞！

発行: ワン・トゥー・ワン 〒462-0844 名古屋市北区清水 3-4-18
コンサルティング TEL 052-916-7108 Mail 121con@mbr.nifty.com

平成 30 年 5 月号

ひとりごと

パワハラとかセクハラとか、世間が騒がしいですね。今から思えば、私が会社務めをしていたころは、パワハラもセクハラも日常茶飯事でした。世の年頃の男性、女性は社内外でどんな態度をとったらよいか、ちよつと困惑していることでしょうか。

それはともかく、パワハラを起すのは、どんな人なのでしょう。パワハラは、人が人を支配したいと思うからではないでしょうか。他人より偉いたいからではないでしょうか。優越感を感じたのかもしれない。逆に、劣等感の裏返しかもしれません。

パワハラ事件を見てみると、優秀な人にも多いですね。きっとこの人たちは、人生で大きな挫折を味わったことがないのでしょう。それはそれで気の毒です。

多くの人は、子供のころには優秀だったけれど、決して優秀ではないことに気が付いていきます。それが大人になる過程だともいわれます。パワハラを犯す人は、そうした大人になる過程を経ないのでしょうか。難しいものです



今月の格言

愚者は成事にくら闇く、智者は未萌に見る

中国前漢時代に編纂された歴史書「戦国策」からの言葉です。

「愚かな人は、ものごとが形になって現れてきても、まだそれに気が付かず、優れた人は形に現れる前に適切な対策を講じる」といった意味になるでしょうか。

働き方改革が、世の中の流れです。セクハラ問題で辞任した福田事務次官は、パワハラ、セクハラといった働き方の問題に鈍感だったのでしょうか。「成事に闇い」と言っているのでしょうか。一方、フェイスブックのザッカーバーグやアマゾンのベゾスなどは、「未萌」を見ていました。

そして、今の「未萌」は、「AI」です。AIによって、働き方は随分と変化していきます。インターネットが世の中の仕組みを変えた以上にAIは変化をもたらします。「智者」はどこに潜んでいるのでしょうか。

ウメの事件簿：ムカデにさされる！

「ぎゃー！」

と叫びたくても、声が出ません。手も足も動かさせません。全身が硬直しています。

じめじめとした四畳半の部屋でうたた寝をして、目を覚ました時です。私の腿を何かが這っています。

うわっ、ムカデです！それも今まで見たこともない大きさです。30 cmはあるでしょうか。

「やばい！動いたら刺される！」

息を殺して、ムカデが腿から離れるのをじっと待ちます。もっと早く進んでくれ！どのくらいの時間が経ったでしょう。もう、全身脂汗です。

ようやくムカデが私の体から離れた瞬間、飛び起きて近くの雑誌で思い切りムカデを叩き潰します。叩いても叩いても相手は死にません。しぶとい。長い格闘の末、やっとの思いでやっつけました。

「よかった、刺されずにすんだ！」。ほっとしました。

これは、大学時代、おんぼろアパート「KONAN 荘」に住んでいた時の事件です。今思い出しても身の毛がよだちます。本当にムカデの餌食にならなくて良かったです。

今月のトピック

経営士会の研究会で講師

日本経営士会中部支部で研究会の講師をしました。タイトルは「集客につながるホームページの作り方」です。

とはいえ、私はホームページの作成が出来るわけではありません。WEBマーケティングに詳しいわけでもありません。しかし、私のコンサル先は、ホームページもネットショップも持っています。当然、そちらの方面の相談も受けます。

実は、そもそも私がコンサルタントとして独立した時に、最初にお客様となったのがゴルフウェアのネットショップでした。それもあってか、ネット戦略については勉強を重ねてきました。そして、その後もネット戦略のコンサルティングをいくつも受けています。今回の勉強会では、その中のいくつかの事例をもとにお話をさせていただきました。成果を出すための、私なりのノウハウをお伝えしたというわけです。経営士の皆さんに、うまく伝わったでしょうか。



業界データ

2017年Jリーグー試合平均入場者数順位

1. 浦和レッズ	32,542人
2. FC東京	26,490人
3. 横浜Fマリノス	24,766人
4. ガンバ大阪	22,277人
5. 川崎フロンターレ	22,112人
6. アルビレックス新潟	22,034人
7. セレッソ大阪	20,970人
8. 鹿島アントラーズ	20,467人
9. コンサドーレ札幌	18,418人
10. ヴィッセル神戸	16,321人

(出典：Jリーグホームページ)

ビジネス理論あれこれ

OODAループ

OODAはウーダと読みます。最近、ちょっと有名になってきた考え方です。もともとは軍用語からきています。米空軍のジョンボイド大佐が提唱しました。指揮官のあるべき意思決定プロセスを理論化したものです。

実は、この理論は皆さんよくご存知のPDCAサークルと比較されています。PDCAは、生産品質管理の場面で活用され始め、それが経営の場面にも応用されているものです。状況があまり変化せず、安定している事柄に対して効果を発揮します。ところが、時代はますます予測不可能で、不確実、不安定、複雑な様相を呈しています。そんな状況に対して、OODAループが脚光を浴び始めているのです。

OODAとは、観察(Observe)、状況判断(Orient)、意思決定(Deside)、行動(Act)の頭文字をとったものです。目標を達成するための要素を4つの段階に分けて成功に導く方法と言って良いでしょう。PDCAと違うのは、観察や状況判断を重んじていることです。変化の激しい時代には、柔軟な判断や実行が必要となります。PDCAと併用することで、さらに成功しやすくなると言われています。

お知らせ

6月17日(日) 13:30~16:00に、セミナー「環境整備で会社が大変身！」が開催されます。主催はミッシー環境経営事務所、後援は(一社)日本経営士会中部支部です。(株)そうじの力、小早社長の話が聞けます。ご興味のある方は、私までご連絡ください。

編集後記

かのKONAN荘では、ネズミに食いを食い荒らされるのは日常茶飯事。ゴキブリが大挙して部屋を飛びまわるといった毎日でした。どうしてこんなひどい生活をするようになったのでしょうか。その顛末は2015年8月号に書いてあります。(編集長：梅本泰則)